

へん しゅう こう き 編 集 後 記

げんざい くにけん しちようそん じっし しよう ふうし しさく ふうし せいど
現在、国県をはじめ市町村で実施されている障がい福祉施策・福祉サービス制度など、
ちいきせいかつ おく てびきしよ く とつとりけん きようりよく ほん
地域生活を送るうえでの手引書『よりよい暮らしのために』を鳥取県のご協力のもと、本
ねん どう き かくせいさく いんかい はつかん ほん
年も当企画制作委員会で発刊する運びとなりました。

かつよう みなさま よ ねんどう お へんせいせいさく
活用していただく皆様にとって「わかりやすく、読みやすい」を念頭に置き、編成制作
つと かんけい なた じよげん しどう ないよう ねんねんじゆうじつ
に努めるとともに、関係する方たちにご助言、ご指導をいただき、内容も年々充実したも
のになってきております。

しゃかいかんきよう とも ふうし しさく へんか なか かくしゆほうせいび おこな
さて、社会環境と共に福祉施策もめまぐるしく変化していく中で、各種法整備が行われ
ていますが、ちいき なか せいど しさく かいけつ びざか かだい のこ
地域の中には制度・施策だけでは解決が難しい課題も残っています。

しんがた ほつせい まる ねん た いぜん かんせんじゆうきよう つづ
また、新型コロナウイルスが発生し丸3年が経ち、依然として感染状況が続いており、
ひと ひと せつしよく き かい せいげん しゃかいけいざいかつどう ひとびと せいかつ おお えいきよう およ
人と人との接触機会が制限され、社会経済活動や人々の生活にも大きな影響が及んでいま
す。

じようきよう なか ひごろ ちいき けいぞく ごと だれひとり と のこ
こうした状況の中でも、日頃から地域のつながりを継続し、コロナ後も、誰一人取り残
されることがない社会をめざし、しゃかい しよう う む そうご じんかく こせい そんちよう
障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し
ささ あ あんしん く きようせいしゃかい じつげん ねが
支え合い、安心して暮らせる共生社会の実現を願っております。

お たび はつかん しりよう ていきよう しゅうしゅう きようじ しえん たまわ とつとり
終わりに、この度の発刊にあたり資料の提供・収集にご教示・ご支援を賜りました鳥取
けんしよう ふうし か かんけい き かんなら しよだんたい みなさまがた あつ れいもう あ むす ことば
県障がい福祉課をはじめ、関係機関並びに諸団体の皆様方に厚くお礼申し上げ結びの言葉
といたします。

れいわ ねん がつ
令和4年12月

『よりよい暮らしのために』2023年ねんぼん版

き かくせいさく いんかい いんちよう かま だ しん じ
企画制作委員会委員長 鎌 田 真 治

「よりよい暮らしのために」
ねんぱん
2023年版

はっこうねんがっぴ ねん がっ
発行年月日：2022年12月

せいさく はっこう せいさく かくせいさく いんかい
制作・発行：「よりよい暮らしのために」企画制作委員会

じ むさく とっとりけんしやうがいしやうろう じぎやうしんこう
<事務局> 鳥取県障害者就労事業振興センター

よなご しひらふくぼら
〒683-0802 米子市東福原 1-1-45

でん わ
電話 0859-31-1015 FAX 0859-31-1035

きやう りやく とっとりけん
協力：鳥取県

そうじやう すたじおいー みらい えぬびーおーほうじんゆめ
挿入イラスト：StudioE, とっとり未来, NPO法人夢ハウス,

おじぎそう, まつぼっくり事業所, 若ざくらふれあい作業所

いんさつ せいほん しょうがいしやし えんし せつ よなご
印刷・製本：障害者支援施設 米子ワークホーム

ていか せいこ
定価 ¥600 (税込み) 本体¥546